

# 地理教材共有化プロジェクト ~ 地理総合必修化に向けたアシスト ~

地理教材共有化の会

キーワード

地理教育 / 教材共有 / 地理総合 / GIS / 地理院地図

## 地理教材共有化の会とは

2022年に全国の高等学校で新科目「地理総合」が必修化



より良い地理授業をアシストするために2020年に全国の地理教員たちで結成

地理教材共有化の会の主な活動

ウェブサイトでの教材共有

毎月約3回のビデオ会議交流会

教員対象のオンラインセミナー

SNSでのコミュニティー

## 共有教材の特徴と例

- ・ウェブサイトを用い、共有しやすいGoogle スライドを無償共有
- ・CC BY 4.0 で公開しているので、教育現場に合わせて改変可能
- ・地理総合で学ぶべき【GIS】【国際理解】【防災】の3観点を取り入れた教材
- ・グループメンバーの協働により作成された良質な教材

特に、地理歴史科教員の中でも苦手意識を持つ教員が多いとされるGISに関しては、各単元においてWebGISを用いた教材を提案することで、活用を促すよう工夫。

【画像】GIS、国際理解、防災の観点を取り入れた教材スライド

食料問題の背景・影響：①「動物」のためにも食料が消費されているため

2002 2018

※画像：NASA Earth Observatory, <https://earthobservatory.nasa.gov/images/1452668/tracking-amazon-deforestation-from-above>

WebGISを使ってみよう！

地理院地図

※画像をクリックで各GISへジャンプします。

GIS + 防災 + Active Learning

東日本大震災後、荒浜地区は災害危険地域に指定され、住宅などを建てるができなくなりました。この荒浜地区を「復興」させるため、あなたはどのような施設を建設・誘致すれば良いと思いますか？

実際はすでに土地利用はほぼ決定しているのですが、授業ではそれらを知らせず、予備知識のないところで考えさせました。